

平成24年度における剰余金の概要

H24年度剰余金の概要

1. 損益計算書等における利益（剰余金）

◎損益計算書の概要

経常費用	2,200百万円
経常収益	2,477百万円
経常利益（＝経常収益－経常費用）	277百万円
臨時利益（＝臨時利益－臨時損失）	1百万円
当期総利益	278百万円

2. 平成24年度決算における剰余金の主な要因

【経費の削減】

- 職員の努力による人件費の剰余金 約111百万
※年度末人員数147名（注）が定数である156名に満たない中、中期における数値目標を全て達成するなど職員努力により十分な成果を上げた。
（注）フルタイム換算の職員数

約163百万 ……

【収入の増】

- 外部資金の獲得や新しいサービスを中心とした事業収入の増加
及び効果的な予算の執行 約52百万
※受託研究など外部資金や事業収入の増から事業支出分を差引いた収益

【その他】

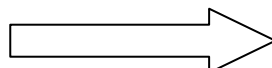
- 会計処理上の利益 約115百万
※事業収入による固定資産等現金の裏づけのない利益

約115百万 ……

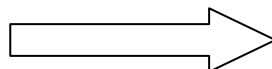
利益処分

当期総利益278百万

- 知事の承認を受け目的積立金とするもの
（地方独立行政法第40条第3項）
- 積立金とするもの



約163百万 ← ……



約115百万 ← ……